

おらDoの協Do!

～人と人が集まり、出会いとつながりが
広がる中で生まれる「おもっせえ」おおつち～

協働による地域・まちづくりを実践し、
人と人との出会いやつながりを生み出
している「おもっせえ」人や活動を紹
介します。みんなやっべし協働!



本活動のように、多様な主体がそれぞれ
の役割を果たしながら、互いに
支え合う「協働による地域・まちづ
くり」を町は推進しています。詳細
は「大槌町協働地域づくり推進指針」
をご覧ください。



地域の絆でコロナを吹き飛ばそう! 源水地区「みんなでお楽しみ交流会」

「コロナ禍でも、地域のみんなが交流でき
る場をつくりたい!」という思いが形にな
りました。

源水自治会(越田由美子会長)では、学
校の夏休みにあたる7月31日(土)に、地
域住民全てを対象とした「みんなでお楽し
み交流会」を開催しました。

当日は、源水地区に住む43名が参加しま
した。新型コロナウイルス感染症対策を講
じながら行われた屋外でのゲーム大会(輪
投げやカラーボーリングなど)では、子ど
もからお年寄りまで大盛り上がり。また、

子どもたちはおおつち遊び場プロジェクト
が用意した水鉄砲やビニールプールで、思
いっきり走り回りながら水遊びも楽しみま
した。

開催にあたっては、自治会とおおつち遊
び場プロジェクト、ふるさと支援員(町社
協)、行政などの様々な関係者が意見を出し
合い、役割分担をしながら、計画・準備を
進めました。参加した子どもたちや保護者
も率先して会場の設営や後片付けを行い、
まさにみんなでづくり、みんなで楽しめる
交流会となりました。

**今月の
「おもっせえ」POINT!**

子どもたちがやりたいことを形に

コロナ禍で子どもたちが家にいることが多
く、外で遊ぶ機会がなかったので、このイベン
トを企画しました。初めてのイベントで人が集
まるか心配でしたが、多くの子どもたちが参加
し、とてもうれしかったです。今後も子どもた
ちがやりたいことを尊重して活動をしていき
たいです。(源水自治会 佐藤孝夫 副会長)



「普段遊ばない子たちとも遊べ
てうれしかったです。お家では
できないゲームで遊ぶことが
できて、全部が楽しかったです」
(三浦優希くん⑤・倅希くん⑤)



「輪投げが特に楽しくて、点数
が入ったら、みんなと一緒に
喜んでくれてうれしかったです。
来年はスイカ割りをしたいです」
(藤原亜月さん⑤・大くん⑤)